

FORZA 駒澤選手紹介 PART6

中地 紹 (4年・GK)

今回の選手紹介は中学時代その恵まれた体格でキーパーに抜擢された中地選手です。現在の中地選手を支える出会いや、悔しい思い出の残る選手権の思い出、ラストシーズンにかける意気込みなどを語ってもらいました。最後には理想のキーパー像も語ってもらいました！

正直言って、キーパーは嫌でした

サッカーを始めたのは、小学校5年頃ですが、小学校のスポーツ教室みたいなのがあって、そこでみんなで遊ぶ程度ぐらいで、週1で集まってゲームしたりしてました。大会とかは何も出てませんね。当時のポジションは決まらずで、フオワードとかディフェンスをやった。子供の頃は結構、輪の真ん中にいたがるタイプで今とあんまり変わらないですね。勉強の成績は結構良いほうで、自分で言うのもなんですが、かなり優等生でしたよ(笑)。このころはちょうど、スーパーファミコンとかが出始めた時だったので、テレビゲームばかりやってましたね。

中学校はまたまた東京都府でサッカーが強い学校でした。サッカーは小学校の時から続けようと思ってました。ポジションは最初はフットボールで、でもだいたい背が大きかったんで(中学入学時にすでに174センチ)、監督に勧められてキーパーに転向しました。最初キーパーは嫌でした。自分のなかでは正直、嫌でした。自分のおかげであんまりいいイメージじゃなかった。フィールドもやっていたからって言われたんですけど、中途半端にやるのは嫌だったんでそれからずっとキーパーですね。



選手権で静学に負け悔し泣き

中3の夏に奈良育英高の練習に呼ばれた時に監督がすごく選手のことを理解してくれてくれる人だったので、悔し泣き

やっぱり巧くてこの頃からトリックキーパーばかりしてましたね。3年の時は、推薦されてキャプテンになりました。練習は真面目にやっていたつもりなんですけど、キープテンションがあつたかどうかは昔から疑問ですね(笑)。中学の監督にはすごく影響を受けました。この監督と出会わなかったらこんなサッカー好きにならなかったかなってさうし、この監督がいなければ今までのサッカーやれたんじやないかなっていうのはすごくあります。監督から技術的なことはそんなに細かく教わらなかったんですけど、練習に対しての気持ちの向け方とか精神的な面について教わったことは心に残ってますね。選抜は2年の時から入ってました。関西選抜で研修会に行った時に曾ヶ端さん(鹿島アントラーズ)とか南雄太(柏レイソル)がいてすごいいい練習したのを覚えてます。その時稲本(フルハム)なんかもいたので肝が抜かれましたね(笑)。いい環境でできました。

張感があってやりがいがありそうだなって思いました。敵しやうだったけど、その中でやったほうが自分のびるんじゃないかって思ってた。奈良育英高に行こうと決めました。1年の時は選手権で帝京にPKで負けました。その時の帝京には中田浩二(日本代表・鹿島アントラーズ)とかがいました。僕はベシチにいたんですけど、すごい悔しかったのを憶えています。1年のときから選手権に出れたことはいい経験になったと思います。やっぱり独特の雰囲気があるし、お客さんもたくさんいるんで、ウオーミングアップしてただけで緊張しちゃうんですけど、3年になってようやく試合に出られるようになりました。悔しくてしやうがなかったのは、選手権で、静岡学園に負けたことですね。やっぱり下馬評では静学のが高かったんですけど、実際やってみたら勝てるんじゃないかって感じてました。それが逆にすごい悔しくて、試合終わったら泣きましたね。高校の3年間はほんっときつかったです。朝5時に起きて帰ってくるのが9時でっていう生活が3年間続いて。慣れるのにも時間がかかったし、慣れてからもきつかったから逃げ出した時が何回もあって練習終わってからは帰っちゃって、という日がたくさんありました。

みんなの精神的な柱になりたい

関東の強い大学でサッカーを続けたいっていうのが自分のなかでありました。ちょうど駒大がキーパーを探していたからってことで高校の監督が話を付けてくれました。セレクションはあんまり自信なくて、半分あきらめてました。合格した時は嬉しいというかびっくりしましたね。駒大入学が決まって高校の部活も引退してからは、今までのうっぴんを晴らすためにずっと遊んでましたね(笑)。

自分はチームが調子いいなかで自分が試合に出れなかったのはがっかりです。優勝して嬉しいんですけど、自分の何となくしたいっていうのはありました。3年で印象に残っているのはやっぱり初リーグ優勝ですね。

今このチームの雰囲気は練習とか見てもいいと思いますよ。ただ、いい方向でずっといけばいいんですけど、たとえばちょっと間違ったらずるずるといふこともあると思うんでそこは気をつけたいですね。いい感じで練習とか試合とか続けていって応援も含めてチームがまとまるのが大事だと思います。最上級生なのでそういうことも気を使いながら意識して声かけてますね。これからの目標はとりあえず、上のチームに上がって、試合でも多く試合に出ることでチームに貢献したいですね。キーパーとしては、後ろに自分がいるから安心してもらえるようなみんなの精神的な柱になりたいですね。Eメールは forzakomazawa@hotmail.com

～お知らせ～
FORZA駒澤は毎週金曜に発行！お便り、感想などはこちらまで
〒154-8525 東京都世田谷区駒澤 1-23-1
駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」
Eメール forzakomazawa@hotmail.com
TEL/FAX 03 (3418) 9556 発行人 内田浩嗣

小林卓也から見た 中地 紹
すごく真面目で頑張り屋ですね。何事も頑張る人だから応援してます。

新人戦初戦は国際武道大と対戦!
＜場所＞駒大グラウンド
＜日程＞6月21日(土) 13:00
競技場へのアクセス
●東急田園都市線「二子玉川」下車。改札を出て左、バス「砧(きぬた)本村行き」(高島屋前・2番乗り場) 終点下車、徒歩1分。